第７回認知科学セミナー

2015 年 6 月 13 日（土）15 時ー17 時

教育学部１階･大会議室

「選好の予測と帰属におけるバイアス」

講師：山田　歩先生（滋賀県立大学）

自分の選好や感情がどんなことに左右される傾向があるのか，また実際にどんなことから影響をうけているのか正確に把握することは，人びとが社会生活に適応するうえで欠かせない。対象への好みや評価が望まざる影響を受けていることがわかれば，そうした影響を取り除くことができるし，自分の喜びや満足にとって何が重要なのかを知ることで，よりよい決定を行うことができる。しかしながら，選好や感情はしばしば自覚することが困難な要因によって左右されることがある。今回の報告では，意思決定者が自身の感情を予測したり選好の原因を帰属したりするときに生じる認知バイアスをとりあげ，その背景にある認知プロセスについて検討する

「心理行動科学実験演習１」「心理行動科学実験演習８」「社会行動学講義１」受講生は，本セミナーに参加してレポートを提出することで 1.5 クレジットが発行されます。参加予約は SONA システムからお願いします。

お問い合わせ先: 清河幸子（心理発達科学専攻）KIYOKAWA.SACHIKO@B.MBOX.NAGOYA-U.AC.JP